



医療経営士ニュース | これからの医療現場を担う経営人材のための機関紙

MMS NEWS

2017 3 月号
Vol.73
毎月1回発行(通巻73号)
編集:日本医療企画

一般社団法人日本医療経営実践協会 〒101-0033 東京都千代田区神田岩本町4-14 神田平成ビル7F TEL.03-5296-1933 http://www.JMMPA.jp/

「2017年新春講演会 & 新春の集い」レポート

医師・僧侶として活動する川島実氏を講師に迎え、新春講演会が盛大に開かれる



川島氏は、京都市立医科大学

**川島実氏が語る
異色の半生から得た
さまざまな学びとは**

冒頭あいさつに立った吉原健二代表理事は、「医療経営士3級」資格認定試験の合格者が累計7000人を超え、当初自身が目標としていた1万人に近づいてきたとすたうえで、「最大の課題である地域包括ケアシステムの構築に向けて、地域の医療をどうするか改めて考える必要がある。自院の経営にとどまらず、地域全体をよくするために何をすべきか考えて仕事をしたい」と医療経営士の活躍に期待を寄せた。

**「第1部」新春講演会」
吉原代表理事があいさつ
医療経営士の合格者
1万人の目標に近づく**

一般社団法人日本医療経営実践協会は2月4日(土)、富士ソフトアキバプラザ(東京都千代田)にて「2017年新春講演会 & 新春の集い」を開催した。第1部の新春講演会では、医師・僧侶で元プロボクサーという異色の人生を歩む川島実氏が、『拳闘』と『仏法』から得たこと、学んだこと——私の人生観、経営観——をテーマに登壇。第2部の新春のつどいには、全国各地から集結した医療経営士と協会関係者が交流を深めた。

「第1部」新春講演会」

在籍中にボクシングでプロデビューし、プロボクサーとして活動しながら医師国家試験に合格したという、ユニークな経歴を持っている。ボクシング引退後は各地で地域医療に携わり、東日本大震災発生後はボランティアとして常勤医が不在となっていた宮城県気仙沼市立本吉病院で診療に従事、後に同院長に就任した。現在はフリーの医師として活躍するとともに、華厳宗大本山東大寺で得度し僧侶としても活動している。

講演では自身の半生を振り返り、そこから学んだことを独特の語り口で伝えた。学生時代については教師から家の手伝いをするように言われ、そのとおりにしたところ成績が上がったエピソードを披露。『私』が『私』であるためには、身の回りのことを自分でできることが大切。医師として認知症患者や要介護者など、どうかわるべきかを考える重要なポイントになっている」と話した。

また、本吉病院の院長に就任した当時、経営をまったく理解していないなかで



講演会冒頭であいさつを述べる吉原健二代表理事

「第2部」新春の集い」 ものは大きく考え 夢を大きく実現しよう

職員をまとめることができた理由について、「税金を使って地域の人たちの健康を支えているという共通認識を持てたことで、1つの方向に向かっていくことができた」と強調した。

続く新春の集いでは、小林利彦代表理事代行が主催者あいさつを行ったあと、第5回「全国医療経営士実践研究大会」名古屋大会の審査委員奨励賞受賞者で、千葉県済生会習志野病院事務次長兼経営企画室室長の兵藤敏美さんが登壇。「人工知能が病院経営に応用されるようになってくるとも組織は

長ゼミ いよいよ開講4月～8月(全8回)

講義+ゼミ生による論文作成、プレゼンテーションを通して多角的な視点を身につける!

医療経営士1級合格を目指す! 長ゼミ 診療報酬改定、医療制度を踏まえた数値マネジメント

主な予定(全8回) 各回9:00~12:00

- ①30年4月に向けた医療制度・診療介護報酬改定の流れ
- ②28年診療報酬改定の概要
- ③貸借対照表・損益計算書・キャッシュフロー計算書の読み方
- ④病床機能報告・DPCデータを活用した経営分析
- ⑤銀行の財務格付け
- ⑥病院介護施設の改善事例
- ⑦⑧医療介護経営をテーマにしたプレゼン大会

- 定員 :20名
- 受講料 :100,000円(税込)
- 受講要件 :医療経営士2級・3級取得者
- 講師 :長英一郎(東日本税理士法人代表社員、所長/医療経営士1級合格)
- 会場 :東日本税理士法人セミナールーム(東京都新宿区矢来町75)



小林利彦代表理事代行



兵藤敏美さん



濃沼信夫教授

人で成り立っているため、それだけでは経営できない。ぜひ皆さんと一緒に医療の発展に向けて頑張りたい」と乾杯の発声を行った。歓談を経て、協会の試験・作問協議委員会委員長を務める東北医科薬科大学医学部の濃沼信夫教授がはいさつ。ドナルド・トランプ米国大統領の就任演説について、「大学入試では使えないような短文ばかり」と笑いを誘ったうえで、「We must think big and dream even bigger (ものは大きく考えよう、そして夢を大きく実現しよう)」という一節を紹介し、「キャ



網代祐介さん



横田泰洋さん



団野和久さん

リアアップや夢の実現のために医療経営士の資格を活用してほしい」と訴えた。**実践につながる学びの場をつくりたい**
次に、医療経営士1級合格者を代表し、社会医療法人社団光仁会第一病院医療福祉連携室室長の網代祐介さん、医療法人社団小羊会こひつじ会グループ経営企画室管理部部长代理の横田泰洋さん、エーザイ株式会社アセス&アウトカム本部病院政策部ディレクターの団野和久さんの3人がはいさつを行った。
網代さんは、自ら実践に



川淵孝一教授



清水康之理事

つながる学びの場をつくりたいとの思いから、自身が主催する勉強会の立ち上げを進めていることを報告。横田さんは人事業務に関する改善活動により離職率低下を実現したことを紹介し、団野さんは「幅広い知識とアウトプットする瞬間力が身についた」と1級試験を振り返った。
続いて、名古屋大会の審査委員長を務めた東京医科歯科大学大学院の川淵孝一教授が登壇し、大会の寸評を披露したあと、清水康之理事が中締めのおいさつで登壇。「医療と介護の連携の必要性が叫ばれて久しいが、なかなか機能していない。医療経営士は地域において医療・介護・福祉を推進していく役割を担ってほしい」と呼びかけ、会を締めくくった。

支部NEWS

関東支部

神奈川研究会

2017年2月から、医療経営士による自主的研究会として新たなスタート!

累計参加者数は約250人 医療経営士のさらなる 連携強化に期待

神奈川研究会は、県内の医療経営士の学びの場創出、ネットワーク構築と連携強化を目的に、2014年4月に発足しました。3年間で7回の研究会を開催し、累計参加者数は約250人にのぼっています。これまで、神奈川県済生会支部長・正木義博氏を講師に迎えた「激動の時代の病院経営とは」(第2回)や、横浜病院理事長・北島明佳氏による「『経営品質』の視点で考える病院経営」(第6回)など、地元医療機関等で活躍する方々を講師に迎え、地域に根ざした研究会としてご好評いただいております。

本年2月からは、医療経営士のさらなる連携強化を目指して、医療経営士有志が主体的に企画・運営を行う新体制へとパワーアップしました。今後、“神奈川県医療経営士が本当に知りたいテーマ”を盛り込みながら開催していく予定です。ぜひ、ご期待ください。

◆神奈川研究会事務局メンバー◆

(順不同・敬称略)

金城 悠貴

(済生会横浜市東部病院医事企画室主任・医療経営士2級)

中村 知明

(聖隷横浜病院事務局長・医療経営士3級)

青木 大介

(大船中央病院総務課主任・医療経営士2級)

柳澤 孝彰

(済生会横浜市南部病院医事課・医療経営士2級)

船山 和紀

(日医リース東京支店主任・医療経営士2級)

湯本 光夫

(日本医療経営実践協会関東支部事務局・日本医療企画)

事務局より一言

金城 悠貴氏

これからの地域医療には、地域全体をまたいだコミュニケーションが欠かせません。当研究会を、人脈形成の場として、互いの志の確認の場として、また医療経営士のスキルアップの場として、盛り上げていきたいと思っております。皆さまのご参加を、お待ちしております。



第8回神奈川研究会、開催決定!

済生会横浜市東部病院の見学&医事課のミッションについて、医療経営士が提言

- 日時:2017年3月18日(土)15:00~17:00
- 会場:済生会横浜市東部病院
(神奈川県横浜市鶴見区下末吉3-6-1)
- 案内人&講演者:金城 悠貴
- 受講料:会員1,000円、非会員:3,000円
- お問い合わせ先:神奈川研究会事務局
担当:金城(きんじょう)
TEL:045-576-3000
FAX:045-576-3525



横浜市東部病院(病床数560、職員数1,328人)は、救命救急センター・集中治療センターなどを有する地域の中核病院



執筆者に聞く、テキスト改訂のポイントと学習の進め方

『日本の医療政策と地域医療システム』 [第3版]発刊!

●尾形裕也・著 ●B5判・並製・136ページ ●ISBN978-4-86439-518-2 ●発行：日本医療企画
●日本医療経営実践協会 推薦図書 ●定価2,700円(税込)→会員価格2,160円(税込)



尾形裕也
(おがた・ひろや)

東京大学政策ビジョン研究センター 特任教授。東京大学工学部・経済学部卒業。1978年厚生省入省。厚生省各局、OECD事務局(パリ)、在ジュネーブ日本政府代表部、千葉市環境衛生局長、国立社会保障・人口問題研究所研究部長等を経て、2001年より九州大学大学院医学研究院教授。2013年より現職。九州大学名誉教授。

医療機関の経営を考える上で、 医療政策の動向は重要な前提条件

本書は「日本の医療政策と地域医療システム」をめぐるさまざまな論点について、初学者にもわかりやすいように基本事項を中心にポイントを整理し、詳しく解説を行ったものです。もともと村上正泰山形大学教授によって、2010年に初版が出され、その後13年に第2版として改訂が行われ増刷を重ねてきました。が、改訂後3年を経て医療を取り巻く内外の環境も大きく変化し、また新たな政策・制度の施行や法改正等を踏まえ、この度第3版として執筆を引き継ぎました。全体の基本構成については、村上教授のテキストを踏襲しつつ、随所にわたって大幅なアップデートや内容刷新を行うとともに、地域医療構想等のその後の政策動向を新たに加えました。

現在、喫緊の課題として「2025年問題」があり

医療機関の経営を考える上で、医療政策の動向はきわめて重要な前提条件となります。医療保険政策および医療提供政策は、わが国の医療のあり方を基本的に規定している、医療機関経営に当たっては、第一にこうした枠組みを十分に理解する必要があります。その上で、地域の現在および将来の環境を踏まえ、自院の適切なポジションを定めていくことが重要です。

医療経営上の皆さんには、経営の舵取りを行う人たちに對し、それぞれの地域で自院がどのような医療を担うのか、経営戦略上の正しい選択を行う役割と適

テキストはあくまでも入門・入口 知識・情報をいかに深掘りしていくか

昨今では、厚生労働省等の主要な審議会・検討会の内容が原則公開され、その提出資料や議事録等もホームページ上で閲覧できます。これらの公開資料を丹念にフォローすることによって、ある政策がどういう経緯で今あるような形で打ち出されているのか、ある程度把握することが可能になってきます。

読者は本書の各章を丹念に学び、できれば引用している各種の報告書等の公開資料に自ら当たり、現在の医療政策がどのような背景のもとにどういった経緯で形成されているのか、医療政策の動向を構造的に理解していただきたいと考えます。こうした学習方法は、さらに上級のレベルにおいても共通するものです。

切な意見やアドバイスを述べるのが期待されています。

ホームページへ自分でアクセスし、最新の情報を取りに行く、常にアップデートを心掛けるといったことに加え、知識を「深掘り」していく意味で、テキスト以外の参考図書にも学習の手を広げていく姿勢が必要で

読者は本書の各章を丹念に学び、できれば引用している各種の報告書等の公開資料に自ら当たり、現在の医療政策がどのような背景のもとにどういった経緯で形成されているのか、医療政策の動向を構造的に理解していただきたいと考えます。こうした学習方法は、さらに上級のレベルにおいても共通するものです。

医療経営士にオススメの書籍

好評
発売中!

医学部教育イノベーション 医療が変わる 世界が変わる

- 【第1章】医学教育の国際潮流 【第2章】医学部の新設 【第3章】多発する医療過誤と医の倫理
- 【第4章】医学部教育改革——私の提言
加納繁照/上昌広/濃沼信夫/佐藤光展/杉原正子/武久洋三/徳田安春
- 【第5章】特別インタビュー「医学部教育イノベーション」北島政樹
- 【第6章】公開シンポジウム「新時代の医学教育を考える」 【第7章】鼎談「医療従事者の需給を考える」
- 【第8章】データでみる医学部受験・医療従事者の現状

●編著：医学教育を考える編集委員会委員長 水巻中正(国際医療福祉大学大学院教授) ●A5判/244頁 ●定価：2,000円+税

「黒船」が再び来航!
日本の医学教育水準は、
国際基準に
達していないのか?!



事務局 掲 示 板

～日本医療経営実践協会からのお知らせ～

第20回「医療経営士3級」資格認定試験
過去最多2,651人がエントリー

3月5日(日)に実施する第20回「医療経営士3級」資格認定試験の受験エントリーが1月23日(月)に終了し、過去最多2,651人の方がエントリーしました。この数字は、これまで過去最多だった前回(第19回)試験を1,000人以上上回ります。

同試験は、四国地方では初の開催となる香川県高松市を含め全国11都市の会場で実施され、3月31日(金)に合格者が発表されます。

なお、受験者の年齢・性別・所属先、合格率など試験結果の詳細については、本紙5月号でレポートする予定です。ぜひ楽しみに!

第4回「医療経営士1級」資格認定審査
新たに5人の認定者が誕生!

当協会では、第4回「医療経営士1級」資格認定試験の第二次試験合格者11人を対象に資格認定審査を行い、新たに「医療経営士1級」認定者5人が誕生しました。

今回の結果により、認定者は合計21人となりました。認定者の今後の活躍にご期待ください。

支部活動に参加してレベルアップを図ろう!

PICK UP 研究会

2/28、3/17 北陸支部

受賞者から学べ!! 病院経営のキーポイント

第1～2回(全2回)

北陸支部は、2016年10月に開催された第5回「全国医療経営士実践研究大会」名古屋大会の演題発表受賞者(北陸支部会員)を講師に迎えた研究会を開催する。講師は第1回を公立松任石川中央病院管理部経営管理課の山本誠氏、第2回を真生会富山病院経営企画室の中神勇輝氏が務める。

研究会では、演題発表時には触れられなかったエピソードなどを踏まえながら、病院経営におけるキーポイントを探る。

- 日時
第1回:2月28日(火)16:00～17:00
第2回:3月17日(金)18:30～19:30
- 会場
第1回:公立松任石川中央病院講義室(石川県白山市)
第2回:真生会富山病院会議室(富山県射水市)
- 参加費(税込)
会員:無料/合格者:1,000円/一般:3,000円(各回)
- 問い合わせ先
北陸支部(担当:仲丸) TEL:076-231-7791

3/26 関東支部

千葉研究会 医療提供の継続性を担保する

「利益」を確保できる事務部門になろう

関東支部は、東京医科大学理事長付参与・評議員の醍醐象器氏を講師に迎えた千葉研究会を開催する。

医療機関が地域の社会資源として永続的に機能するためには、利益を確保し、再投資する必要がある。戸田中央医科グループ本部総局長に43歳の若さで就任し、数々の実績を持つ醍醐氏が、利益を確保できる事務部門になるための使命とスキルを説く。

- 日時
3月26日(日)13:00～15:00
- 会場
千葉興業銀行千葉支店7階ホール(千葉県千葉市)
- 参加費(税込)
会員・学生1,500円/一般:3,000円
- 問い合わせ先
関東支部(担当:田所・平山) TEL:03-3256-2885

日本医療経営実践協会 支部研究会スケジュール

開催日	開催支部	テーマ	講師
2月28日(火)	北陸	受賞者から学べ!! 病院経営のキーポイント第1回(全2回) 医療経営士を中心とした組織横断チームによる 多視点分析と改善活動の検証	山本誠氏(公立松任石川中央病院管理部経営管理課)
3月17日(金)	北陸	受賞者から学べ!! 病院経営のキーポイント第2回(全2回) 情報の見える化と経営改善～劇的改善Before・After～	中神勇輝氏(真生会富山病院経営企画室)
3月18日(土)	関東	第8回神奈川研究会 済生会横浜市東部病院の見学&ミッションについて、 医療経営士が提言	金城悠貴氏(済生会横浜市東部病院医事企画室主任)
	関西	坪ゼミ「医療・介護現場の問題解決」第2回	坪茂典(社会医療法人愛仁会本部介護福祉事業部長、社会福祉法人愛和会本部統括部長)
3月25日(土)	九州 (主催:日本医療企画)	医療広報塾 3日目(全4回)	水内純清氏(元・読売新聞社会部、整理部記者、元・スポーツ報知編集部長、元・社会医療法人天神会・古賀病院グループ広報部長[久留米市]、東アジア日本語教育・日本文化研究会副会長[文学博士])
	関東	第2回茨城研究会 病院の経営改善事例とKPIの活用法	有村秀幸氏(株式会社地域経済活性化支援機構、清風会グループ経営推進本部長、医療法人清風会副理事長)
3月26日(日)	九州 (主催:日本医療企画)	経営企画と広報を考える会 3日目(全4回)	秋吉裕美氏(製鉄記念八幡病院経営企画室・係長)
	関東	千葉研究会 医療提供の継続性を担保する 「利益」を確保できる事務部門になろう	醍醐象器氏(東京医科大学理事長付参与・評議員)

※日程等は変更になる場合があります。詳細は協会ホームページでご確認ください

協力団体セミナーのご案内

医療経営士の参加も大歓迎! 栄養部門を学ぶためにオススメです!

職場や
お知り合いの
管理栄養士にも
ご紹介
ください!!

栄養部門が変われば病院・施設が変わる!
第2回 全国栄養経営士のつどい(福岡)
栄養経営士が創る医療・介護の将来像

2017年3月12日

▶全国栄養経営士のつどい10:00～16:50 ▶懇親会17:00～18:50
▶パピヨン24ガスホール(福岡県福岡市博多区千代1-17-1)
▶医療経営士(会員)4,000円 一般6,000円 ※税込、懇親会別途5,000円

プログラム(一部) ※プログラムは変更となる場合があります。

基調講演 地域医療における管理栄養士の任務～地域を支えるために果たすべき役割～
栗原 正紀(一般社団法人是真会 長崎リハビリテーション病院理事長)

特別講演 在宅医療における栄養管理の重要性と管理栄養士の責務
佐々木 淳(医療法人社団悠翔会理事長)

特別講演 管理栄養士のための“知っておくべき”医療介護動向
長 英一郎(東日本税理士法人代表社員、所長/医療経営士1級合格者)